

心の夢

三沢高校 3 学年通信 最終号

題字は第一体育館「校歌」より
文責 野澤克哉 平成31年3月20日

祝！卒業！



卒業式前に記念撮影

3月1日、第63回生となる235名が巣立って行きました。「卒業」というおめでたい日でもありましたが、私を含め担任団にとっては、3年間の素敵な思い出が蘇って来て生徒と別れたくない思いもあり、複雑な心境でした。嬉しいのに哀しい…私自身11回目の卒業生でしたが、いつもこの感情になります。あっという間の3年でした。当日は多くの保護者の方々に生徒の門出を祝っていただき本当にありがとうございました。



卒業証書授与代表は、普通科、3年2組相内由香さん、英語科、3年6組蛸沢岳朗くんが務めました。二人とも立派に大役を果たしてくれました。



答辞の大役は3年2組堤春樹くんが務めました。立派な…思いの詰まった答辞でした。「15分の奇跡」彼しか話せない素晴らしいものでした。

「お父さん、お母さん、今日まで18年…愛してくれてありがとう。どんな時も守ってくれて…授かった大切な「命」をこれからも大切にしていきます。これからの人生、まだまだ迷惑かけるかもしれないけれど、精一杯生きていきます。それが一番の親孝行だと思っています。」

「卒業生退場」この言葉が場内に響き、退場曲の「始まりの唄」(GReeeeN)が流れる中、各先生方とがっちり握手して退場していく生徒たちの姿は、3年前とは見違えるほど成長した素敵なものでした。呼名でふざけた生徒がいたこともあってか、私は涙なしの卒業式となりましたが、退場するひとり一人の姿をしっかりと目に焼き付けることができました。今年度の卒業生たちも…やっぱり一生忘れないと思います。



謙虚な姿勢と感謝の心。社会で最も大事なことの1つです。人の助言は謙虚に聞き入れましょう。助言の中には自分では思いつかない良いアイデアが含まれているものです。また、他者を思いやることができる人には、思いやりが戻ってきます。他者にひどいことをする人は自分もそうされます。一人はみんなのために、みんなは一人のために。人を愛し、人から愛される人間になってください。卒業おめでとう。



$0.99^{365} \approx 0.03$ 。 $1.01^{365} \approx 37.8$ 。前の日に比べて1%サボることを続けると1年後には元の3%に劣化します。前の日に比べて1%がんばることを続けると1年後には元の3780%に成長します。数Ⅲを選択した人たちは収束、発散という言葉で学習したね。君たちの未来には無限の世界が広がっています。世界の広がりには負けないで自分自身も成長し続けたいとね。ちょっとずつでも。卒業おめでとうございます！！！！！！



驚くべきことに、今日より若い日は二度と来ません。少しでもやりたいと思ったことはどんどん挑戦してください。やらないと後悔します。人より多く失敗をして、恥をかき、悩み、苦しんでみましょう。回り道をしてもいいです。すべて自分の成長に繋がり、魅力的な、深みのある大人になれるはずです。心と体と家族を大切に、生きてください。卒業おめでとう。ありがとう！



『ひたむきで逞しい男子のみんな！』この2年間、本当に助けられました。私自身未熟であり、激励するつもりが逆に叱咤して傷つけてしまったこともありましたが、でもそれにも負けないひたむきさに励まされました。お互い、髪が薄くなってきた頃に、また語り合いたいです。『良識溢れる清廉な女子のみなさん！』強い芯を持ちつつ進んで苦勞を求め、美しい品格と知性を謙虚に磨いて下さい！清々しく豊かな土壌にこそ、清新の輝きに満ちた生き方が見えてくると信じています。



今まで慣れ親しんだ環境を離れて新しい世界に出て行く皆さん。わからないことは聞く、失敗したら謝る、同じ間違いをしないように心がける。この繰り返しで多くのことを学んでいくことができるはずです。自分の力を信じて悔いのない人生を送ってください。困ったときには周りを見渡してみして下さい。きっと助けてくれる人がいるはずです。卒業おめでとう。楽しい思い出をありがとう！



これから先の10年は、皆さんにとって激動の10年になるかと思います。楽しいときも、大変なこともあるかとは思いますが、前を向いて進んでいってください。出会いや出来事には一つ一つ意味があります。「あれ？」と思ったとしても、自分の物差しで判断するのではなく、大きな心を持ってどんどん関わっていきましょう！健康に気をつけて、よい日々を送ってください。卒業おめでとう！

3年間この学年を支えていただき本当にありがとうございました。